電子カルテ管理課

電子カルテ管理課課長　長山信夫

２０２２年の人事異動はありませんでした。
電子カルテ管理課　長山信夫、浜田真次、葛目悠輔、松村稔、中村亮太、山崎昌浩、山口素治。

主な活動

■セキュリティ点検、対策

昨年に引き続きネットワークセキュリティ点検、及び対策を継続しています。

・外部との接続把握

グローバル展開しているメーカなどでは VPN 接続しかリモート接続を許さないメーカがあります。当該メーカについては、脆弱性対応について個別確認しています。

・リモート接続環境の統合

当院ではリモート接続環境を MACNICA PSA-3000 で統合しています。
保守契約更新時にリモート接続の必要性と責任分界点確認を行っています。

・SOC サービス

ファイアウォール（FortiGate）について、昨今のランサムウェア被害が相次いでいる事から SOC(Security Operation Center)サービスを稟議申請しました。

■電子カルテシステム　県外バックアップ更新

2015 年より東北地方に電子カルテデータのバックアップを行っています。本取り組みは、高知県の診療情報保全基盤整備事業の一環として補助金を投入し開始され、災害拠点病院である当院含め１２病院が参加しています。6 年経過し、クラウドバックアップや病院都合で退会する病院があり、費用負担が課題となっていました。

共通基盤でのバックアップでは、病院負担が高額となる為、各病院個別で県外バックアップする方式で高知県が初期費用を補助金で賄い、運用コストは病院負担する案の提示がありました。病院内で検討を行い、病院個別に県外バックアップを継続する事となりました。

バックアップ先は何社か見積りをとり NTT 東日本のデータセンター　ハウジングサービスを利用する事としています。電子カルテベンダーである NEC と相談して札幌の拠点作業員と連携をとりながら設定済みバックアップ機器を輸送、設置を行っています。
１０月より新たなデータセンターへバックアップを開始しています。

■情報セキュリティ　研修

ランサムウェアによる被害が相次いでおり、情報セキュリティの研修が義務づけられました。E-Learning の仕組みで研修を実施しています。

■安定稼働の為の電子カルテシステムサーバ再起動

・電子カルテシステム

仮想サーバ環境で２４時間３６５日稼働としていましたが、安定稼働の為に毎年１回再起動する事としました。ER に影響がない時間帯を調べて６月 AM４：００～５：００に実施しました。今後は毎年再起動を行う予定です。

■脆弱性診断の検討

倉敷中央病院でセキュリティ脆弱性診断を行っており、情報収集依頼がありました。脆弱性診断を行っているメーカに診断概要と費用について説明をきいています。閉じたネットワークでも VPN 装置の脆弱性からマルウェア攻撃を受ける事例がニュースになっている事もあり、当院でも脆弱性診断について、何社か見積りをとって検討を行いました。下記について実施するべく費用申請しています。

・WEB アプリケーション診断：ホームページ
・プラットホーム診断：メールサーバ
・ペネトレーションテスト

■電子処方箋

２０２３年１月開始予定の電子処方箋対応の概要と費用について､情報収集を行っています。対応費用は高額であり、調剤薬局や高知県下の病院対応状況を確認して行く方向です。

■ナースコール端末　更新

ケアコムのナースコール端末が古くなっており、修理対応が困難になってきました。全て買い換えると高額になる為、既存２機種の端末（ファクトリーモデル）を電子カルテ管理課で下記作業を行う事で継続使用する内容でケアコムと交渉して費用低減案で更新を行う計画です。

電子カルテ管理課で行う作業

・メモリ増設　4GB→8GB
・HDD 換装　HDD→SSD128GB
・OS セットアップ　Windows10

障害報告

重大な障害は下記の通りです。

１．５月２１日　GE ヘルスケアジャパン　CCA 処理滞留

超音波装置に手入力した患者 ID に誤って「'」を入力した影響で滞留。

２．６月９日　PSP　高知あんしんネット用ＱＲサーバ障害

ODBC 接続エラー

３．７月２０日　ノーザ　STEP 透析障害

ORACLE11g 小数点以下が連続する値を処理する不具合。

４．８月１２日　ビットエイジ　トリアージシステム障害

Hyper--V チェックポイントファイルによるＤドライブ枯渇。

総括

昨年に引き続き、部門システムのサーバ更新や保守の固定費を抑える手段として、仮想サーバ環境へ移行を行っています。

MegaOakHR のサポートは２０３１年３月で終了との案内がありました。次回更新時期は２０２６年１０月頃を予定しており、仮に MegaOakHR を継続した場合には４年半弱しか利用できない事となります。

２０２６年１０月更新においては、２０３１年３月サポート終了と費用を考慮した更新方法を提案したいと考えています。